

# 龍にまつわる 水の文化

～和泉葛城山から大阪湾へ続く  
「龍の道をたどる」～

和泉葛城山頂には、「八大龍王」「高おかみ神」が鎮まり、  
神於山は古来より降雨祈願の信仰の山として  
知られてきました。

行基による久米田池築造の伝承や久米田池の龍穴、  
春木川流域に残る龍や蛇淵の伝承など、  
この地域には「龍」と「水」を結ぶ文化が息づいています。

本講演では和泉葛城山から神於山、久米田池、春木川、  
そして大阪湾へと続く水の道を辿りながら、  
岸和田に受け継がれてきた龍信仰と水の文化の  
歴史を紐解きます。

入場無料  
申込不要

定員200名

このチラシはAI生成で作成しています。



講演者

山岡 邦章

(岸和田市 生涯学習部 郷土文化課)



日時

令和8年8月22日(土) 19:00～20:30



会場

opsol (おぶそる)福祉総合センター  
大阪府岸和田市野田町1丁目5-5

SDGsの取組として、公共交通機関でのご来場を推奨しています。

【お車でご来場のお客様へ】

満車になる場合がございます。満車時は、近隣のコインパーキングを  
ご利用ください。この場合、駐車券の無料サービスはございません。

SDGs とつながるテーマ

6

安全な水とトイレ  
を世界中に



11

住み続けられる  
まちづくりを



14

海の豊かさを  
守ろう



15

陸の豊かさも  
守ろう

